

職業指導

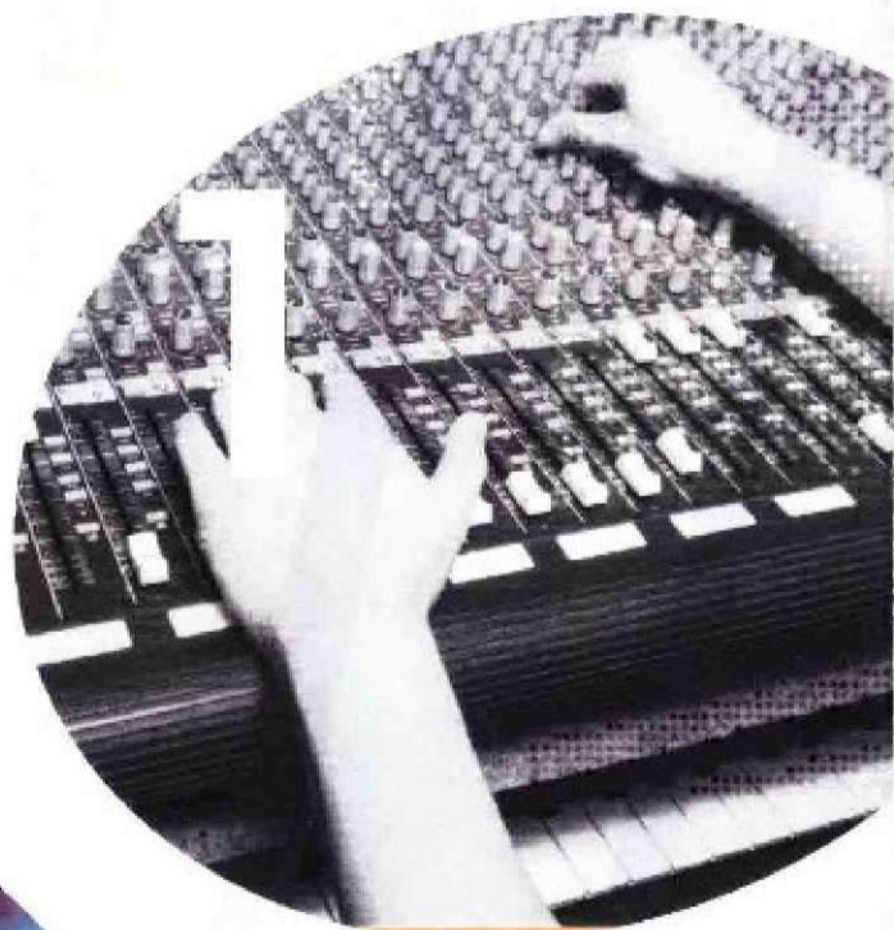
この10年で、タイの娯楽業界は急速に成長していて、社会のインターネット網と社会ネットワークに大きな役割を果たしました。それで、IT的な技術のマーケットも デジタルマルチメディア型で成長にしてきました。

知識管理開発局（公的機関）のマテリアル&デザインノベーションセンター（Thailand Creative & Design Center:TCDC）の研究によると、タイ娯楽業界の経済効果は年間約35,000億バーツです。

この業界の成長は国のクリエイティブエコノミー開発の一部として現れました。そして、IT的な技術のマーケットに対応する有能な要員を養成するために、モンクット王ラカバン工科大学の音響工学院は工学士音楽工学・マルチメディア学科（Music Engineering and Multimedia）開発の重要性と必要性に着眼しました。この音響工学学科のエンジニアは解析・合成・設計の処理過程など、工学的な原理を応用し、音楽的な音声・音響システムの技術革新によって、放送業界やコンシューマーエレクトロニクス業界に貢献しています。

音楽業界

音響技師は、フィールドワークとスタジオで照明と音声管理をするエンジニアです。例えば、オーディオミキシング、録音、マスタリング、音声と音楽の作成とエフェクトオーディオです。



映画・広告・ゲーム・アニメーション業界

映画・広告・ゲーム・アニメーション業界ではマルチメディア制作や、ゲームやアニメーション制作におけるの音声合成（Sound synthesis）、広告や映画制作におけるの視覚効果と効果音などに関するエンジニアリングです。

ラジオ局とテレビ局

ラジオ局とテレビ局で従事するエンジニアです。スタジオで音響システムを設計し、音声とイラスト管理のテープ収録と現場中継の部屋で働きます。



楽器・学調製造業界

色んな楽器のオーディオサウンドエフェクトに携わり、音声システムによってミキサー、イコライザ、アンプを扱え、基本的な音響を備えます。また、国民的アイデンティティであるタイの楽器の製作の音響分析の仕事においてはエンジニアがデジタルシグナルプロセッサエンジニアリング、マイクロプロセッサの原理に基づいています。



音響と音声・ライト・イラストシステム的设计業界

都市部の人々の健康管理のために、録音スタジオの反響の管理、映画館、音楽室、会議室などの建物の設計です。娯楽業界に関係する様々なマルチメディアの設計まであります。例えば、音楽製造システム、映像編集システム、ショーや舞台劇に使うシステムなどです。



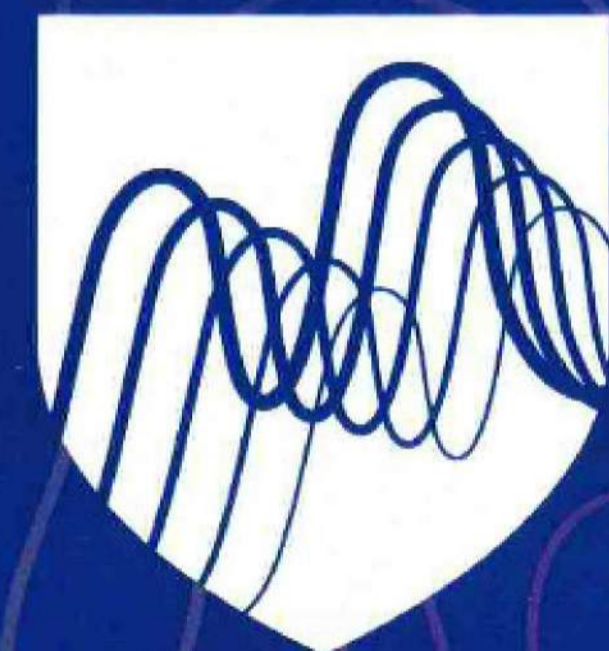
コンシューマーエレクトロニクス業界

事務所、会議室、大きな会議場、劇場、映画館、ホテル、娯楽施設、家においてスピーカーやラウドスピーカー、アンプの製造のホームシアターシステムまで取り扱うエンジニアです。

その他

音楽工学・マルチメディア学科士はエンジニアや視聴覚関係の社員として様々な企業で働けます。また、フリーランスとしてホームスタジオを開いて、録音と広告のバックグラウンドミュージックの制作も行うことができます。

IMSE



音響工学院
モンクット王ラカバン
工科大学

教科内容構成コース



カリキュラムの通り、教育は2学期制です。勉強期間は4年で、教科は2か国語(バイリンガル)で行います。コースは3つに分かれます。

① 一般教育	30 単位
科学・数学一覽	6 単位
人間性一覽	6 単位
社会学一覽	6 単位
言語学一覽	12 単位
② 専門	> 105 単位
数学・科学の基本的な科目	12 単位
工学的な必須科目	36 単位
専門的な必須科目	45 単位
選択科目	
音楽技術的な必須科目	27 単位
音楽的な必須科目	17 単位
経験的な必須科目	1 単位
職業・工学プロジェクト	
代替の教育	6 単位
専門一覽	> 6 単位
③ 無料の選択科目	
カリキュラムの単位の合計	> 141 単位

教育

モンクット王ラカバン工科大学の外国人とタイ人の先生たちと学科を支える同盟、例えば、ヤマハ (Siam Music Yamaha) や、タイのS.A.Eインスティテュート (School of Audio Engineer, Thailand) は英語とタイ語を使って教えています。そして、音楽業界、楽器業界、ライトと音声システム、ITとコンシューマーエレクトロニクスに経験がある専門家は理論を厳しく教えます。同時に、先生の指導のもとで学習のために、大学生は自分で実験します。その他、教育に必要な様々な演習室もあります。



<p>演習室 Keyboard Skills</p> 	<p>演習室 Computer Music</p> 
<p>演習室 Studio Recording</p> 	<p>演習室 Sound for film and TV</p> 
<p>演習室 Surround system</p> 	<p>演習室 Digital Circuits and Logic Design</p> 
<p>演習室 Digital Signal Processing</p> 	<p>演習室 Communication Systems</p> 
<p>演習室 Electro-acoustic</p> 	

お問い合わせ

詳細にご興味があれば、お問い合わせさせる場所は
音響工学・マルチメディア学科 Fb : facebook.com/imsekmitl
Email : imse@kmitl.ac.th
Website : https://imse.kmitl.ac.th
Youtube : youtube.com/MusicEngineeringKmitl

